

2010年12月8日

旭硝子とトステムが「窓」事業に関する合弁会社を3社設立 ～ 温暖化問題解決に貢献する高性能・高品質の「窓」の普及を目指して ～



AGC旭硝子(旭硝子株式会社、本社:東京、社長:石村和彦)とトステム(トステム株式会社、本社:東京、社長:大竹俊夫)は、ガラスとサッシを一体化した新しい高性能・高品質の『窓』の開発・製造・販売に関する合弁事業を立ち上げることで、今年4月に基本合意し協議を進めてきましたが、両社による合弁会社1社を本年10月に設立し、また2社を来年2月目標に設立することを決定しましたのでお知らせします。

1. 合弁会社設立の意義・経緯

『窓』を構成するガラスのリーディングカンパニーであるAGC旭硝子とサッシのリーディングカンパニーであるトステムは、共に持続可能な社会のために環境に配慮した製品提供や事業活動を行うべきとの考えを持っています。これまで両社は、それぞれの製品の開発や性能向上に取り組んできましたが、共同で新しい高性能・高品質の『窓』を開発し、効率的な製造・販売によってその普及を促すことで、地球温暖化問題の解決により大きく貢献できると考えました。

そこで両社は、今年4月にガラスとサッシを一体化した新しい高性能・高品質の『窓』の開発・製造・販売について合弁事業を立ち上げることで基本合意し、協議を進めてきましたが、両社による合弁会社1社を既に本年10月に設立し事業活動を開始しており、また2社を来年2月目標に設立することを決定しました。

この合弁会社の設立による「窓」事業スタートは、日本の住宅からのCO₂排出量削減に大きく寄与するものと確信しています。

2. 合弁会社設立の目的

両社で設立する合弁会社の目的は以下の通りです。

(1) 開発会社

両社の卓越した技術を結集し、高性能サッシと高性能ガラスによって構成される新しい高性能・高品質の窓製品の開発を行います。

(2) 機能ガラス会社

AGCグラスプロダクツ社(旭硝子100%出資)を母体に両社の複層ガラス製造事業を統合し圧倒的なコスト競争力を持つ、国内 No. 1メーカーを目指します。

(3) 窓組立会社

トステム主体で新会社を設立し、窓の品質性能表示・保証と省力化ラインによる効率的な完成品組立を行います。

3. 合併会社の概要

(1) 開発会社

(1) 名 称	AGC-LIXIL ウィンドウテクノロジー株式会社
(2) 代 表 者	山中 悟
(3) 資 本 構 成	旭硝子50% トステム50%
(4) 本 社 所 在 地	東京都江東区大島2-1-1
(5) 設 立 年 月 日	2010年10月1日

(2) 機能ガラス会社

(1) 名 称	AGC グラスプロダクツ株式会社
(2) 代 表 者	原田 伸一
(3) 資 本 構 成	旭硝子70% トステム30%*
(4) 本 社 所 在 地	東京都台東区東上野4-24-11
(5) 設 立 年 月 日	2011年2月1日(予定)

*最終的な出資比率

(3) 窓組立会社

(1) 名 称	LIXIL ウィンドウプロダクツ株式会社
(2) 代 表 者	山田 勝彦
(3) 資 本 構 成	トステム70% 旭硝子30%*
(4) 本 社 所 在 地	東京都江東区大島2-1-1
(5) 設 立 年 月 日	2011年2月1日(予定)

*最終的な出資比率

4. 当事会社の概要

(1) 商号	旭硝子株式会社	トステム株式会社
(2) 所在地	〒100-8405 東京都千代田区 有楽町一丁目12番1号	〒136-8535 東京都江東区 大島二丁目1番1号
(3) 代表者名	代表取締役 社長執行役員 石村 和彦	代表取締役 取締役社長 代表執行役員 大竹 俊夫
(4) 設立年月日	1950年6月1日	2001年10月1日
(5) 資本金	909億円	346億円
(6) 主な事業内容	ガラス、電子・ディスプレイ製品 及び化学製品等の製造・販売	住宅用、ビル用各種建材の製造・ 販売

◎本件に関するお問合せ先

AGC 旭硝子(株) 広報・IR室長 上田 敏裕

(担当: 広報・IR室 小田 健一 TEL:03-3218-5260 Email: info-pr@agc.com)

TOSTEM トステム(株) 広報宣伝部長 木寺 康

(担当: 広報宣伝部 布施木 昭彦 TEL:03-3638-8115 Email: fusegial@exc.tostem.co.jp)